

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 1 月 14 日 (2021.1.14)

【公開番号】特開 2018-117340 (P2018-117340A)

【公開日】平成 30 年 7 月 26 日 (2018.7.26)

【年通号数】公開・登録公報 2018-028

【出願番号】特願 2017-224431 (P2017-224431)

【国際特許分類】

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

G 0 9 C 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/33 (2013.01)

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 7 5 B

H 0 4 L 9/00 6 0 1 B

H 0 4 L 9/00 6 0 1 F

H 0 4 L 9/00 6 7 5 D

G 0 9 C 1/00 6 4 0 E

G 0 6 F 21/33

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 17 日 (2020.11.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのプロセッサと、実行されたとき、認証エージェントエンティティを設ける命令を格納するメモリとを含む装置であって、

ネットワークを介して、ネットワーク装置に設けられた前記認証エージェントエンティティによって、ユーザ装置からのホストへの接続要求を受信し、

前記接続要求を受信したことに応答して、前記認証エージェントエンティティによって、前記ユーザ装置の少なくとも一つのユーザ役割を決定し、

前記認証エージェントエンティティによって、一時的認証子を、決定した前記少なくとも一つのユーザ役割に基づいて認証装置から取得し、

前記認証エージェントエンティティによって、前記接続要求に基づいて、取得した前記一時的認証子を使用して前記ホストの認証を実行する、ように構成された装置。

【請求項 2】

認証局を設けるように構成された装置から前記一時的認証子を取得するように構成された、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記一時的認証子を前記メモリに格納し、前記接続要求の受信に応答して、決定した前記少なくとも一つのユーザ役割に基づいて、前記メモリから前記一時的認証子を取り出すように構成された、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記メモリは、揮発性メモリを含む、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記一時的認証子は、証明書を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記証明書は、他の一時的認証子の公開鍵部分の少なくとも一部を含む、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記一時的認証子は、他の制限を有し、前記他の制限は、前記一時的認証子を使用することができる回数の制限及び / 又は前記一時的認証子の使用の制限を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

取得した前記一時的認証子を使用して第 2 認証子を取得するように更に構成され、前記第 2 認証子は、前記一時的認証子の少なくとも一部に基づいている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

前記第 2 認証子は、一時的なキーペア及び少なくとも 1 以上の永続的認証子の使用に基づいている、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記認証エージェントエンティティは、前記認証装置と異なる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 11】

取得した前記一時的認証子は、有効期間に関連する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 12】

ネットワーク装置に設けられた認証エージェントエンティティによってホストに対してユーザ装置を認証する方法であって、

ネットワークを介して、前記認証エージェントエンティティによって前記ユーザ装置からの前記ホストへの接続要求を受信するステップと、

受信した前記接続要求に応答して、前記認証エージェントエンティティによって前記ユーザ装置の少なくとも一つのユーザ役割を決定するステップと、

前記認証エージェントエンティティによって、一時的認証子を、決定した前記少なくとも一つのユーザ役割に基づいて認証装置から取得するステップと、

前記認証エージェントエンティティによって、前記接続要求に基づいて、取得した前記一時的認証子を使用して前記ホストに対して前記ユーザ装置を認証するステップと、を含む、

前記認証エージェントエンティティは、前記認証装置と異なる、方法。

【請求項 13】

前記一時的認証子を取得するステップは、前記一時的認証子生成することを含む、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

前記一時的認証子をメモリに格納することを含む、請求項 12 に記載の方法であって、前記取得するステップは、前記メモリから前記一時的認証子を取り出すことを含む、方法。

【請求項 15】

前記一時的認証子は、証明書を含む、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 16】

前記証明書は、他の一時的認証子の公開鍵部分の少なくとも一部を含む、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記一時的認証子は、他の制限を有し、前記他の制限は、前記一時的認証子を使用することができる回数の制限及び / 又は前記一時的認証子の使用の制限を含む、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 18】

前記一時的認証子は、一時的なキーペア及び少なくとも 1 以上の永続的認証子の使用に基づいている、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 19】

コンピュータ化されたネットワーク内のホストと前記ホストへのアクセスを要求する装置との間の認証エージェントのセキュリティ方法のための命令を、プロセッサに実行させるためのプログラムコードを含む非一時的なコンピュータ可読媒体であって、実行される前記セキュリティ方法は、

前記コンピュータ化されたネットワークを介して、ネットワーク装置に設けられた前記認証エージェントによって、ユーザの装置からのホストへの接続要求を受信するステップと、

受信した前記接続要求に応答して、前記認証エージェントによって、前記ユーザの少なくとも一つのユーザ役割を決定するステップと、

前記認証エージェントによって、一時的認証子を、決定した前記少なくとも一つのユーザ役割に基づいて認証装置から取得するステップと、

前記認証エージェントによって、前記接続要求に基づいて、取得した前記一時的認証子を使用して前記ホストに対して前記ユーザの装置を認証するステップと、を含む、非一時的なコンピュータ可読媒体。

【請求項 20】

実行される前記セキュリティ方法は、前記一時的認証子を前記ネットワーク装置のメモリに格納することを含み、前記取得するステップは、前記メモリから前記一時的認証子を取り出すことを含む、請求項 19 に記載の非一時的なコンピュータ可読媒体。

【請求項 21】

前記メモリは、揮発性メモリを含む、請求項 20 に記載の非一時的なコンピュータ可読媒体。

【請求項 22】

前記一時的認証子は、証明書を含む、請求項 19 に記載の非一時的なコンピュータ可読媒体。